編集後記

新年度となってから少し落ち着き 始め、そろそろ連休の行動などを計 画する頃でしょうか。

4月号は久しぶりにコンクリート を主題とした「コンクリート工、コ ンクリート構造」の特集です。

インフラと称される公共の施設や 設備、構造物などに多く使われるた め、建設業を代表する材料と思われ ます。

以前、建設業界の予算削減を称し た言葉として「コンクリートから人 へ」などと言われた時期がありまし たが、日本中のインフラなどの寿命 や劣化の問題は年々激増しており, 性能向上や腐食劣化対策, 点検補修 技術など、開発課題は非常に多いと 思われます。

巻頭言は、東京大学社会基盤学専 攻の前川教授より、「知識から知力に」 と題して生産性向上と人工知能の重 要性などをご執筆いただきました。

今や少子高齢化と人口減少による 生産年齢人口や経済発展への影響は 避けることができず、品質や生産性 を維持することに加え、働き方改革 も進められており、なかなか難しい 問題が背景にあると感じております。 技術報文は、コンクリートに関連

したキーワードとして、①「材料・ 配合, 高強度, 高流動」, ②「ひび 割れ対策、打設・管理」、③「施工 方法, プレキャスト, リニューアル」, ④「劣化診断・調査, その他」に分 類し、関連記事や論文等を参照して 執筆依頼をさせていただきました。

4月号の原稿作成スケジュール は、10月から12月にかけて編集方 針や執筆依頼. 原稿の提出締切は2 月20日までということで、年末か ら年度末の繁忙期に大変ご迷惑をお 掛けしてしまいました。そのような 中. 執筆者の皆様にはご快諾をいた だくとともに,大変貴重な原稿を作 成いただきましたこと, 改めて御礼 申し上げます。

また、「交流のひろば」や「ずい そう」においても、突然のお願いを お引き受けくださり、大変興味深い 内容をご執筆いただき有難うござい ました。

コンクリートに関連するキーワー ドや分類などは非常に多く.建設業 界ではとても重要な分野と思われま

今号の掲載原稿が今後の発展や品 質向上, 研究開発等, 関係各所での 参考としてご活用いただけることを 祈念いたします。

(浅野・太田)

5月号「河川・ダムの維持管理, 点検補修」特集

・平成29年7月九州北部豪雨により被災した河川の早期復旧及び九州北部豪雨等の教訓を踏ま えた対策の全国展開 ・鬼怒川堤防緊急復旧工事 ・鹿野川ダムリニューアル 水中作業での機 械化 ・八ッ場ダム 廃線を生かした骨材ベルコン運搬 ・河川内の RC 橋脚における曲げ補強 工法の開発 ・会津若松市の水環境保全の取り組み ・日光川放水路及び青木川放水路の稼働実 績 ・防災性を高めるスーパー堤防 ・東京の東部低地帯の河川堤防整備 ・深層学習方式を活 用した河川のコンクリート護岸の劣化領域抽出 ・自律航行型 (ASV) 地形計測システムによる 河川点検・維持・管理 ・河川維持管理に資する水中点検ロボットの開発事例紹介 ・水中 3D スキャナーを活用した水中可視化技術によるインフラの維持管理・点検技術 ・ダム点検・調査 用水中調査ロボット「Cetus-V·Mark Ⅱ」の開発 ·画像鮮明化技術を用いたダム維持管理ロボッ トシステム ・河川史

【年間購読ご希望の方】

①お近くの書店でのお申込み・お取り寄せ可能です。 ②協会本部へお申し込みの場合「図 書購入申込書」に以下事項をもれなく記入のうえ FAX にて協会本部へお申込み下さい。 …官公庁/会社名,所属部課名,担当者氏名,住所,TEL および FAX

年間購読料(12冊) 9,252円(税・送料込)

機関誌編集委員会

編集顧問

今岡 亮司 加納研之助 後藤 勇 佐野 正道 新開 節治 関 克己 邦彦 田中 康之 髙田 田中 康順 塚原 重美 中岡 智信 中島 英輔 本田 宜史 渡邊 和夫

編集委員長

見波 潔 村本建設(株)

編集委員

山口 武志 国土交通省 山口 康広 農林水産省

浅野 仁之 (独)鉄道・運輸機構

岡本 直樹 (一社)日本機械土工協会

鹿島建設(株) 加藤 誠 赤坂 茂 大成建設(株)

字野 昌利 清水建設(株)

触明 (株)大林組 三輪 (株)竹中工務店 久保 隆道

(株)熊谷組 宮川 克己

中村 優一 (株) 風村組

佐藤工業(株) 京免 継彦

竹田 茂嗣 鉄建建設(株)

岡田 英明 五洋建設(株)

飯田 宏 東亜建設工業(株)

鈴木 貴博 日本国土開発(株)

斉藤 徹 (株) NIPPO

中川 明 コマツ

山本 茂太 キャタピラージャパン

小倉 弘 日立建機株

上田 哲司 コベルコ建機(株)

石倉 武久 住友建機(株)

安藤 正紀 株加藤製作所

森田 育男 古河ロックドリル(株)

山下純一郎 株前田製作所

太田 正志 施工技術総合研究所

事務局

日本建設機械施工協会

建設機械施工

第70巻第4号 (2018年4月号) (通巻818号)

Vol. 70 No. 4 April 2018

2018 (平成30) 年4月20日印刷

2018 (平成 30) 年 4 月 25 日発行 (毎月 1 回 25 日発行)

編集兼発行人 田崎忠行 印刷所 日本印刷株式会社 発 行 所 本 部 一般社団法人 日本建設機械施工協会 〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; http://www.jcmanet.or.jp/

施工技術総合研究所〒 417-0801 静岡県富士市大渕 3154 北 海 道 支 部〒 060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8 北 支 部〒 980-0014 仙台市青葉区本町 3-4-18 北. 幸 部〒 950-0965 新潟市中央区新光町 6-1 陸 中 部 部〒 460-0002 名古屋市中区丸の内 3-17-10

部〒 540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4

由 国 幸 部〒 730-0013 広島市中区八丁堀 12-22 部〒 760-0066 高松市福岡町 3-11-22 四 玉 支 支 部〒 812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-4-30 電話 (052) 962-2394 電話(06)6941-8845 電話 (082) 221-6841 電話 (087) 821-8074 電話 (092) 436-3322

電話 (0545) 35-0212

電話 (011) 231-4428

雷話 (022) 222-3915

電話 (025) 280-0128

本誌上へ **Sancana** 有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合せ下さい。

〒 103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-21-5 井手口ビル 4F TEL: 03-3664-0118 FAX: 03-3664-0138 E-mail: san-mich@zam.att.ne.jp 担当:田中

関

西

李